

令和5年度指定管理業務実績調書

所管課：鬼石総合支所 にぎわい観光課
評価対象期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

1. 指定管理者の概要

(1) 公の施設の名称		藤岡市自然活用管理センター
(2) 指定管理者	名称	株式会社 やどや
	所在地	藤岡市保美濃山1859番地2
	代表者	代表取締役 山本 清
(3) 指定期間		平成31年4月1日～令和6年3月31日

2. 管理運営の実績

		調査対象年度	調査対象前年度
(1) 開館日数	事業計画数	330日	330日
	実績総数	90日	65日
	(内訳)		
(2) 利用者数	事業計画数	8,800人	8,700人
	実績総数	1,128人	501人
	(内訳)	宿泊: 673人、宴会場: 285人 研修室: 170人、その他: 0人	宿泊: 476人、宴会場: 25人 研修室: 0人、その他: 0人

3. 管理運営の内容

	申請書での計画内容	実際に実施した内容
(1)実施事業、自主事業の内容	○体験型宿泊事業も取り入れた運営・新規体験ツアーの提案 ○地場産食材による加工食品の製造・生産体制の確立 ○顧客満足度の向上	○オリジナル商品で使用する唐辛子の栽培は、耕作放棄地の活用や地元住民の雇用などに貢献している ○新型コロナウイルス対策でパーティション等を設置している。
(2)サービス向上のための具体的な実施方策	○研修等に参加させサービス向上・食品安全衛生に努める ○地域で生産された食材・伝統的な献立の提供 ○顧客台帳を活用し相手に応じたサービス ○利用者アンケートにより改善点を見つける	○地場産の食材、伝統的な献立の提供に心掛けている ○顧客台帳管理によるきめ細かなサービスに努めている
(3)経費節減のための具体的な実施方策	○契約電力量を超えないようなシステム導入、待機電力のカット ○人件費を抑えつつ地域のパートに多く働いてもらう ○照明のLED化 ○薪ストーブの適正利用 ○冷暖房の省エネタイプへの切り替え ○加工食品の製造過程を見直し、在庫を持たない生産体制の確立	○契約電力量を超えると警報が鳴るシステムを導入、待機電力のカットに努める ○ロビー照明のLED化 ○薪ストーブの活用
(4)利用者数や利用者の満足度を向上させるための具体的な実施方策	○目次製品の販路を利用したPR ○ホームページ・SNSの利用 ○地域と連携した独自プラン作成 ○得意とする林業分野に力を入れ体験型の研修・宿泊プランの提供	○ホームページやSNSによって情報を提供